

組立説明書

このたびはコイズミ製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。

この組立説明書をよくお読みのうえ、安全に正しく組立してください。


ご使用のまえには取扱説明書をよくお読みのうえ、安全に正しくお使いください。

保証書はお買い上げ日、販売店名の記入を確認し、組立説明書といっしょに大切に保管してください。

安全上のご注意（必ずお守りください）

●取り扱いを誤った場合に想定される危害・損害の程度を示しています


 **警告** 「死亡または重傷を負う恐れがある」内容です。

 **注意** 「傷害を負うまたは物的損害発生の恐れがある」内容です。




●お守りいただく内容を示しています

 **禁止** 「行ってはいけない」内容です。

 **必ず守る** 「行わなければならない」内容です。

 **注意**

●組立および設置時の注意

 禁止	組立および解体に電動ドライバーは使用しないでください。 →ボルト頭がつぶれて締め付け、取り外しができなくなる恐れがあります。
 禁止	直射日光のあたる場所やヒーター、エアコンなどの温風が直接あたる場所への設置はおやめください。 →変形、変質、退色の原因となります。
 必ず守る	回転いすは組立完成後に脚ベース、座高調節シリンダー、座板がしっかりと固定されているか必ず確認してください。 →固定が不十分なままですと、イスを持ち上げた時に脱落してけがや破損する恐れがあります。

Spinear

【品番】 ●KWC-259 DB ●KWC-260 BK
●KWC-288 AB ●KWC-289 AY

各部の名称



《構成部品》

部 品 名	数量
A 背板	1
B 座板	1
C 座高調節シリンダー	1
D シリンダーカバー	1
E 脚ベース	1
F 組立ボルト	6

イラストは実際の商品と多少異なる場合があります。

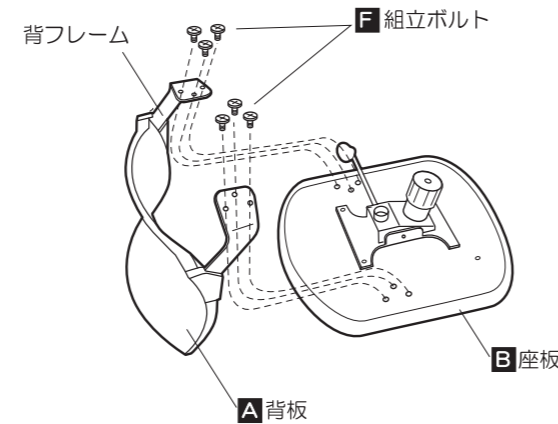
組立方法

1. 背板と座板の組み立て

背フレームを左右に広げながら穴位置を合わせ、
A 背板と B 座板を F 組立ボルト（6本）で固定してください。

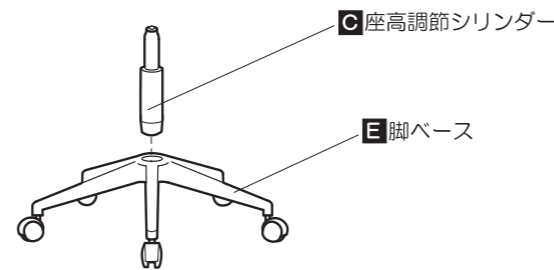
① 組み立てボルトは最初から強く締めずに仮締めしておき、
6本とも取付けしてから最後に本締めをしてください。
→ 組み立て出来なくなる恐れがあります。

② 本締めは組立ボルトが回らなくなるまで強く締め付けて
ください。
→ 背もたれが外れてけがをする原因になります。



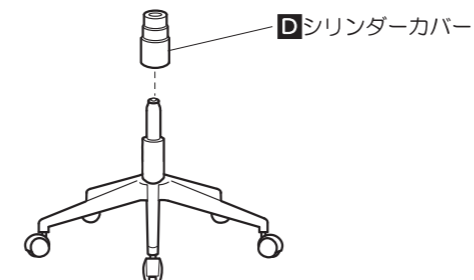
2. 脚ベースと座高調節シリンダーの組み立て

C 座高調節シリンダーの下方（太い方）を E 脚ベースに確実に
挿入してください。



3. シリンダーカバーの組み立て

D シリンダーカバーを 2. で組み立てた座高調節シリンダーの上
からかぶせて通してください。

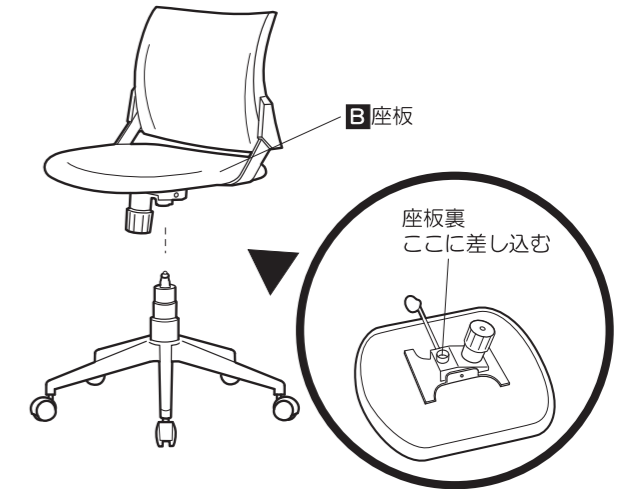


4. 全体の組み立て

3. で組み立てた座高調節シリンダーに 1. で組み立てた座板の
裏の金具の穴に差し込んでください。

① 座板を下まで下げて体重をかけて強く座り、脚、
シリンダー及び、座をしっかりと固定してください。
→ 座板がはずれて、けが、破損の原因になります。

② 座の上に立たないでください。
→ 倒れて、けがをする原因になります。

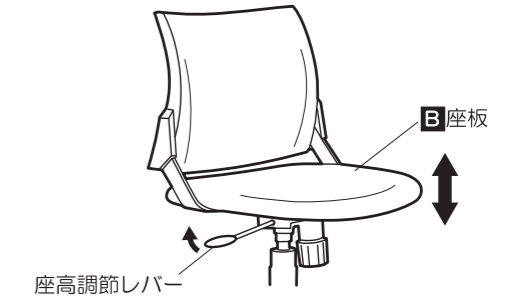


使用方法

《背板の高さ調整のしかた》

座ったまま座高調節レバーを持ち上げると座はさがり、腰をう
かせて座高調節レバーを持ち上げると座はあがります。適切な
位置でレバーを離すと座高が決まります。

① 座の上に立たないでください。
→ 倒れてけがをする原因になります。

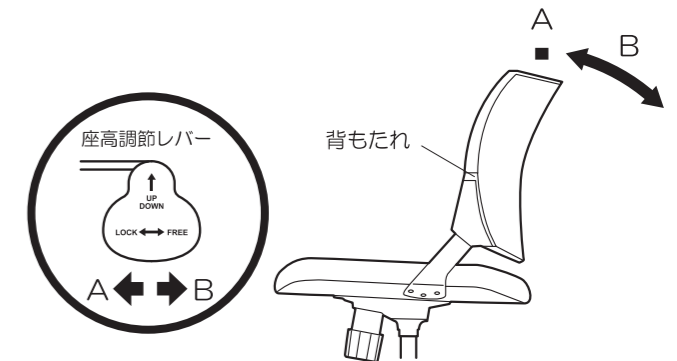


《背もたれロックの固定と解除》

A：背もたれを直立させた状態で座高調節レバーを座板側に押
し込むと背もたれが直立した状態で固定されロックで
きなくなります。

B：座高調節レバーを外側に引き出すと背もたれの固定が解除
されます。

※背もたれの固定は直立した状態でのみ行えます。



《ロックの強弱の調節》

右の図を参考にして、背もたれのロックの強弱を
調節してください。

